

INON

AD レンズホルダー - DP-S / AD レンズホルダー - DP フロートアーム用

INON製品のお買い上げ有難う御座います。

INON AD レンズホルダー - DP は、弊社 AD/28AD/SD マウントシリーズアタッチメントレンズ、及び専用オプションを、対応するストロブアーム/グリップベース等に取り付け可能とする事で、水中でのクイックな着脱/交換をサポートする、デジタルカメラシステムオプションパーツです。

製品の主な特徴

- バヨネット方式のアタッチメントレンズ 取り付け部規格、INON AD/28AD/SD マウントを、弊社アームボディ/グリップベース等に増設可能。
- AD/28AD/SD マウントシリーズレンズが取り付け可能なほか、深型設計の為、UFL-M150 ZM80 のような、従来のレンズホルダーでは対応できなかったレンズ/オプションも取り付け可能。

製品内訳

- ・ AD レンズホルダー-[ネジ] ① ×1 (DP-S のみ)
- ・ AD レンズホルダー-[穴] ② ×1 (DP フロートアーム用のみ)
- ・ レンズホルダー-押え ③ ×1 (DP-S のみ)
- ・ サムノブネジ ④ ×1 (DP-S のみ)
- ・ 六角レンチ ⑤ ×1 (DP フロートアーム用のみ)
- ・ 使用説明書(本書) ×1



取り付け対応レンズ 及び、専用オプション (2015年2月現在)

- INON 水中マイクロ魚眼レンズ「UFL-M150 ZM80」
+「M27-AD マウント変換リング for UFL-M150 ZM80」
- INON クロスアップレンズ「UCL-165AD」
- INON ワイドコンバージョンレンズ「UWL-105AD」
- INON 水中フィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-165AD」
- INON ワイドコンバージョンレンズ「UWL-100 28AD」
- INON 「AD マウント変換スパーサー for UCL-165AD」
- INON 水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-G140 SD」
- INON 水中ワイドクロスアップレンズ「UCL-G165 SD」

取り付け対応アーム (2015年2月現在)

本製品を取り付けるストロブアーム/グリップベース等によって、対応する AD レンズホルダー - DP の種類が下記の通り異なります。今一度、取り付けを行うストロブアーム/グリップベース等に、お手元の製品が対応しているかご確認下さい。

● AD レンズホルダー - DP-S が対応する製品

- ・ INON グリップベース DII・ゴムグリップ D 付, グリップベース DIII・ゴムグリップ D 付
- ・ INON Dホルダー-延長バーを組み合わせた、グリップベース D4, グリップベース M1, Dホルダー
- ・ INON アームボディ(SS/S/M/L), YS アームボディ(MS/M)

● AD レンズホルダー - DP フロートアーム用 が対応する製品

- ・ INON フロートアームボディ(S/M/ML), マグフロートアームボディ(S/M)
- ・ INON M5 ジョイントを組み合わせた、スティックアームボディ(SS/S/M/L)
- ・ INON M5 ジョイントを組み合わせた、マルチボールアームボディ(ML/L/LL/XL)

● AD レンズホルダー-[ネジ]と AD レンズホルダー-[穴]を組み合わせたの両面取付が対応可能な製品

- ・ INON アームボディ(SS/S/M/L), YS アームボディ(MS/M)

上記対応製品の使用時に限り、AD レンズホルダー-[ネジ]と AD レンズホルダー-[穴]を組み合わせることで、レンズホルダーを両面取付にすることが可能です。(非 DP タイプの AD レンズホルダーと組み合わせることも可能)
取り付けには非 DP タイプの AD レンズホルダー-W に付属のキャップネジが必要となります。
キャップネジをお持ちでない場合、保守部品として販売しておりますので、別途ご購入下さい。

レンズホルダー-取付方法

① グリップベース DII/DIII、及び アームボディ、YS アームボディに『AD レンズホルダー - DP-S』を取り付ける場合

AD レンズホルダー-[ネジ]のレンズ取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、下左図の様に保持し、アームを挟んで反対側からレンズホルダー-押えの「INON」ロゴが入った面を手前にして同様に重ねます(下中央図)。

そのままサムノブネジをねじ込んで固定し、取り付け完了です(下右図)。



(レンズホルダ-の
取付方法続き)

② 「Dホルダ-延長バ-」を組み合わせた対応製品に『ADレンズホルダ-DP-S』を取り付ける場合
取り付け/使用する場合の詳細につきましては、「Dホルダ-延長バ-」付属の使用説明書をご確認下さい。

③ フロートアーム/メガフロートアームに『ADレンズホルダ-DP フロートアーム用』を取り付ける場合
ADレンズホルダ-[穴]のレンズ取り付け側と反対の溝を、対応製品に備え付けられた“レンズホルダ-取り付け部”と下左図の様に合わせ、必ず対応製品に付属のキャップネジをねじ込み、取り付けを行って下さい(下中央図)。

他製品付属のキャップネジをねじ込むと、アーム本体が破損します。必ず対応製品(フロートアーム/メガフロートアーム)に付属のキャップネジを使用して取り付けを行う様、十分ご注意ください(下右図)。また、対応製品に付属のキャップネジでも、締め過ぎるとレンズホルダ-本体が破損しますので、ご注意ください。



フロートアーム/メガフロートアームには両面に1箇所ずつ“レンズホルダ-取り付け部”がある為、上記と同様の方法で、ADレンズホルダ-[穴]を2個まで取り付けることが出来ます。

④ 「M5ジョイント」を組み合わせた対応製品に『ADレンズホルダ-DP フロートアーム用』を取り付ける場合
取り付け/使用する場合の詳細につきましては、「M5ジョイント」付属の使用説明書をご確認下さい。

⑤ アームボディ及びYSアームボディに、ADレンズホルダ-[ネジ]とADレンズホルダ-[穴]を組合わせて両面取付する場合
ADレンズホルダ-[ネジ]のレンズ取り付け側と反対の溝をアームと合わせ、下左図の様に保持し、アームを挟んで反対側からADレンズホルダ-[穴]を手前にして同様に重ねます(下中央図)。そのままキャップネジ(非DPタイプ ADレンズホルダ-W 付属)を六角レンチを用いてねじ込み、取り付け完了です(下右図)。ネジを締め過ぎるとレンズホルダ-本体が破損します。ご注意ください。



レンズの取り付け方法 : 各ADマウントベース/28ADマウントベース/SDマウントケージ、或いは28ADポートへの取り付け法と同じです。各レンズ 付属の使用説明書内、「取り付け方法」の項にて、「ADマウントベース(or 28ADマウントベース or 28ADポート)指標A」/「同指標B」を、夫々「ADレンズホルダ-指標A」/「同指標B」と読み替えて下さい。

レンズホルダ-増設可能数 (2015年2月現在) : 各対応アームへのレンズホルダ-増設可能数は、以下の通りです。

対応製品	片面増設可能数	両面取付対応	最大増設可能数
グリップベースDII / グリップベースDIII	1	×	1
グリップベースD4(*1)	1	×	1
グリップベースM1(*1)	1	×	1
Dホルダ-(*1)	1	×	1
アームSS/Sボディ	1	○	2
アームMボディ	2	○	4
アームLボディ	3	○	6
YSアームMSボディ	1	○	2
YSアームMボディ	2	○	4

対応製品	片面増設可能数	両面取付対応	最大増設可能数
フロートアームS/M/MLボディ	1	○	2
メガフロートアームS/Mボディ	1	○	2
スティックアームSS/S/Mボディ(*2)	1	×	1
スティックアームLボディ(*2)	3	×	3
マルチホールアームML/Lボディ(*2)	1	×	1
マルチホールアームLL/XLボディ(*2)	3	×	3

(*1) 「Dホルダ-延長バ-」を組合わせて使用した場合です。

(*2) 「M5ジョイント」を組合わせて使用した場合です。

株式会社 イノン 〒247-0061 神奈川県鎌倉市台2-18-9
Tel. 0467-48-2174 / Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp URL <http://www.inon.co.jp/>

2015年2月